教科「外国語」

科目「コミュニケーション英語Ⅰ」

類型（1年次全員）

単位数	3単位
担当者	小池正春、叶内有希絵
教科書	Revised ELEMENT English Communication I
副教材等	Revised ELEMENT English Communication I ・予習ノート、WORKBOOK ADVANCED 必携英単語 LEAP

【1】科目の目標

- (1) 英語を通じて、積極的に言語活動を行い、コミュニケーションを図り、自分の考えを適切に伝えることができる。
- (2) 様々な活動を通して「読む」「書く」「聞く」「話す」の4技能をバランスよく伸ばす。
- (3) 英語を通じて、言語やその運用についての知識を身に付けるとともに、その背景にある文化などを理解する。

【2】科目の内容と進め方

- (1) 教科書を通して様々なテーマの英文に触れ、本文を読むことで英文を正しく読み取る力をつける。また、その背景にある考え方や文化などを学習し、視野を広げる。
- (2) 英文の音読、シャドーイングを行い、英語の運用能力を身に付ける一助とする。
- (3) キーワード要約、要約の発表、意見交換などの自己表現活動を通して、考える力や表現する力を養う。

【3】学習形態

1学級単位で実施するが、ペアワークや、グループワークを取り入れ、意見交換や発表の場を多く設ける。

【4】学習上の留意点

- (1) 予習ノートやプリントを使用し、予習をして授業に臨む。
- (2) キーワードを用いた要約を行い、発表に取り組む。
- (3) 授業での音読や、家庭学習でCDを用いることで、音声学習を十分に行い、シャドーイングができるようにする。
- (4) 英語でコミュニケーションを図ろうとする意欲を持ち、多様な言語活動に積極的に取り組む。

【5】評価の方法と評価の観点

(1) 評価の観点

① コミュニケーションへの関心・意欲・態度

コミュニケーションに関心を持ち、積極的に言語活動を行い、コミュニケーションへを図ろうとしているか。

② 外国語表現の能力

英語で話したり書いたりして、情報や考えなどを適切に伝えているか。

③ 外国語理解の能力

英語を聞いたり読んだりして、情報や考えなどを的確に理解しているか。

④ 言語や文化についての知識・理解

英語の学習を通して、英語やその運用についての知識を身に付けるとともに、言語の背景にある文化などを理解しているか。

(2) 評価の方法

・授業や課題への取り組み状況や定期考査、実技試験などの成績を適宜組み合わせ評価する。

【6】その他

進路目標に応じて、より難易度の高い問題演習や英作文の添削を実施する。(希望者)